

平成 25 年 11 月 11 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立時習館高等学校 金子 陽介
2. 講師氏名: Risky Ayu KRISTANTI 博士 (Ms.)
3. 同行者氏名: 蜂谷祥之(Yoshiyuki Hachiya)
4. 実施日時: 平成25年10月19日(土) 10:00~12:00
5. 参加生徒:  1年生 1人、 2年生 31人、 年 生 人 (合計 32人)  
備考: (例:理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文) research on bioremediation, phytoremediation and rhizoremediation with elucidation of the role and contribution of bacteria and plant  
(和文) 水生植物と根圏細菌の共生系を活用した芳香族化合物汚染の浄化手法の開発
7. 講演概要: 講師の出身国インドネシアの紹介や研究者として来日するまでの経緯と経歴及び現在取り組んでいる研究内容について。講演後は、装置を使った水質検査とグラム染色して細菌を顕微鏡で観察するという2つの実験を行った。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間  30分 質疑応答時間  90分(実験)
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
 プロジェクター使用による講演、講師による演示実験
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
 同行者および本校英語科教員によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
 講師から事前に戴いた、講義のアブストラクト
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: